

平成21年2月6日

各 位

上場会社名 AOCホールディングス株式会社
 代表者 取締役社長 関屋 文雄
 (コード番号 5017)
 問合せ先責任者 IR・広報部長 菊池 一夫
 (TEL 03-5463-5065)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年11月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,116,000	11,500	12,500	6,000	77.70
今回発表予想(B)	930,000	△33,000	△35,000	△33,000	△427.36
増減額(B-A)	△186,000	△44,500	△47,500	△39,000	――
増減率(%)	△16.7	――	――	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	930,738	13,954	11,543	4,665	60.41

修正の理由

前回予想時(平成20年11月7日)以降の原油価格の動向等を踏まえ、通期の業績見通しを修正いたします。なお、今回の修正見通しでは、通期平均で原油価格(ドバイ原油)81ドル/バレル(前回同98ドル/バレル)、為替レート101円/ドル(前回106円/ドル)をそれぞれ前提といたしました。

売上高は、原油価格および製品価格の下落の影響などにより減収となる見込みであります。損益面では、下流部門において、原油価格下落に伴う期首在庫影響の悪化および期末在庫評価損の発生による損失計約310億円を主因として、原価の下落を上回る石油製品販売価格の急落、石油化学製品市況の悪化などもあり減益となる見通しであります。

具体的には、通期の売上高9,300億円、営業損失330億円、経常損失350億円、当期純損失330億円にそれぞれ修正いたします。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上